

IVG: 試験管内(体外)で生殖細胞を作る。

マウスを使った精子形成研究。

ES/iPS細胞から
精子・卵子を作りだす

不妊治療
絶滅危惧種救済
なにに活用できる!?

遺伝子を1つずつ破壊して
どのような影響がでるか調べる。

安全な
生殖補助技術も
目指す。

大阪大学大学院医学系研究科
医の倫理と公共政策学分野

加藤 和人 教授

マウスではすでに実験成功
♂×♂でも!!

日本では
IVG研究でヒト所作製は
規制とガイドラインがある。

考えるべき問題
* 研究後の精子・卵子を
捨ててもいいのか
* 不妊治療以上の
No!! もっと大胆な作り方を
するの、してもいいのか。など

in vitroで作った精子を → 卵子に入れる

自動化
ずっとは
見てられずから
35日間...
研究もデジタル化

技術応用へ

* 小児がん患者の
精巣の一部をバンクに保存
→ 未熟な精巣から精子を育てる

大阪大学 微生物病研究所
遺伝子機能解析分野

伊川 正人 教授

世代をつなぐ細胞

IVG

生殖細胞を作り出す研究の
未来を語り合おう

サイエンスアゴラ2024
10/27 10:30~12:00

皆さんは IVG 研究について
どのようなことを考えますか?

1人10枚は
書いてネ!!
付箋に
書きたそう
個人 & グループワークタイム

考え方のポイントは
終極軸で考えること。
日本 → アジア → 世界
と広げていく。

期待 懸念 応用
可能性 未来

権利とニーズ Bチーム

個人情報の扱い
親子の定義とは?

第三者が
他の細胞を勝手に
利用したら
子供は誰の子?

安全性が
一番大事!

・ ビジネス(エンタメ系)への
利用
・ 有益動物を増やすと
外来種も増えちゃう
可能性も

Dチーム
IVGで生まれた子自身は
どう思うだろう?

・ 不妊治療
・ 同性同士の子
日本は政府の指針により
現在は許可されず...

世界からの影響で
変わるかも!

× 費用どうする?
・ 新たな社会
問題

ワクワク聴いて
頭で考えよう

Aチーム
どこからが生命か?

・ 治療への利用
どこまでOK?

・ 良いものは残るのは
いい事?

・ 血のつながりは
大切か?

同性でも、高齢者でも
子供が持てる

↓
「子育て世代」がなくなる
社会の概念が変わる!!

IVGのビジネス利用 Cチーム

・ 人身売買
・ 人をモノとして扱う

ルール作りが必要

性差別 人生設計
人権 死の概念
よくなるものが「変わる」

生命の神秘が
なくなる...?

「自然」が貴重なものになった?

Bチーム
人文学・社会科学、大事ですよな。

Dチーム
「世界」というワードを出してくれた。

各チームに
コメントするね

Aチーム
子育て世代がなくなるのでは?と
バシッと言ってくれました。

Cチーム
どこまでが自然か? 現代の生命科学の
大きな問いかけでもある。

昔 Xがネの人...少数派
今 Xがネの人...多数派

IVGの生殖技術で生まれた人の方が多い。
どんな時代が来るかもしれない。
人生観・倫理観もどう変わっていくのか?
みなさんにも考えて頂きたい。